

二小だより

土浦市立土浦第二小学校
2011.7.12

<http://www.tsuchiura.ed.jp/~nisho/>

校長室の窓から

梅雨明けとなり、毎日暑い日が続いています。教室は風の通りがいいとはいえ、じんわりと汗が噴き出す状況ではありますが、子どもたちの学習態度はよく真剣に授業に取り組んでいます。そんな中で楽しみにしているのがプール学習です。検査の結果、放射性物質が検出されず安心であるという判断の下、プール学習が実施されています。プールが開催されている間は、今後も検査は定期的に行われます。ホームページ等で結果はお知らせいたします。



北風と太陽

子どもたちだけでなく、グリーンカーテン用に植えた朝顔も元気です。植物は正直で、太陽の方を向いて育ちます。少し意地悪をして反対を向けておいても翌朝には、元の方向を向いているのです。太陽の力は偉大だと感じます。イソップ寓話の「北風と太陽」の話を思い出しました。子どもたちにとって時には厳しい指導も必要ですが、優しく言って聞かせる指導の方が心にしみることは多々あります。特に小学生においては、自分の行為がどのような事故を引き起こすかわからないことがあります。命に関わることには厳しく、そして丁寧に言って聞かせる必要があると思っています。次の文は、教頭先生が教える一つの参考資料として先生方に示したものです。とらえ方はいろいろあると思いますが、一理ある文だと思います。

子どもを教育する基本は「善悪」を教えることです。つまり、やっていいことと悪いことをきちんと教える必要があります。ところが「善悪」を教える教育が個人尊重、自由教育の名のもと、いつのまにか「好き嫌い」にかわってしまいました。そのため体によいものを食べる、友達と仲良く遊ぶ、といった最も基本的なことが失われてしまいました。嫌いなものは食べずに好きなものだけを食えばいい、嫌いな友達とは遊ばずに好きな友だちとだけ遊べばいいと善悪の判断が無くなってしまいました。

自主性を育てていくためにも、実は「善いことと悪いこと」をわからせる躰をすることが大切なのです。社会でのルールや集団行動時における規律など我慢する心を学んだ上で、自主性や個性をはじめ花開かせていくことができるのです。礼儀をはじめ他人を思いやる気持ちがあるからこそ、他人から認めてもらうことができ、自己も育まれていきます。相手を尊重する気持ち、集団を尊重する気持ちがあつてこそ、集団から自らの存在を認めてもらえ、それがとりもなおさず、自らの個性や自主性を発揮できる基礎づくりになっていくのです。

丹精込めて美しく咲かせた花なら花屋に並びますが、どんなにきれいな花でも、勝手気ままに咲いた野の花は店頭にはならべられません。それと同じで、子どもにも手間暇をかけ、まっすぐ育つよう、身を美しくする躰教育と人間教育が大切なのです。

(聖徳大学「善悪の判断と礼儀」より)

また、学習においてはやらないことに対して罰を与えるのではなく、やれたことを認め、褒めることの方が子どもたちの意欲につながります。夏休みに入つてすぐに、全児童を対象に個別面談を行います。子どもたちの課題となること、よいところをお話しますので、認め・褒めながら長い休みが子どもにとって有意義になるようにしていただければと思います。子どもにちょっとした方向性を示してやるとグッと伸びることがあります。朝顔のツルにそっと手を添えて網に絡ませてやると、まっすぐ伸びていくように。

1学期、子どもたちが無事に過ごすことができ感謝申し上げます。朝の登下校の見守り、学校奉仕作業へのご協力、学校行事及びPTA各種委員会活動への参加など本当にありがとうございました。子どもたちが、2学期元気に登校できますように夏休み中もよろしく願っています。

東日本大震災被災者への募金総額

63,643円

でした。

ご協力、ありがとうございました

安全で有意義な夏休みを

夏休みとは

日本の教育機関の場合、正式名称は「夏季休業」といい、校舎などに冷房設備がない場合が多く、太平洋高気圧支配下での授業が暑熱により困難なので、その間を休業とするためとされる。そして、その期間に期待される教育効果の主たるものは、普段学校では体験することの出来ないことへの児童・生徒の挑戦とされる。

と示されています。暑くて学校での教育効果が期待できないので休みが設定されています。暑いからといって、クーラーの部屋に閉じこもり好きなときにジュースやアイスクリームを食している生活では、2学期が思いやられます。

また、自転車に乗ることが多くなったり、ショッピングセンターや水辺に行くことも増え、交通事故等の危険性が高くなります。子どもたちにとって、安全で有意義な夏休みを送るために次のような話をしました。

事故防止について

学区内の危険箇所について、具体的に話をしました。学区内を先生方が歩き危険箇所を確認するとともに、各地区長さんからも危険な場所について指摘いただきました。それを元に、図にまとめ各家庭に配布いたします(ホームページにも掲載します)。ぜひ、ご家庭でもそれを元に危険箇所についてお子様とともに確認していただければとおもいます。

○自転車の乗り方について

自転車で移動できる範囲は決められています。また、ヘルメット着用にも心がけてください。

○熱中症について

外出の時は、必ず防止着用・水分持参をしましょう。体調が悪いときは、炎天下での活動を控えましょう。

○雷について

外出先で、雷が鳴ったときの対応を話し合っておいてください。雷は遠くで鳴っているかと思うと、あっという間に近くに落雷ということがあります。また健康手帳が返却されたと思います。成長の様子を知るとともに、夏休み中には治療勧告が出た内容については、病院での診察をお願いいたします。



学習について

○1学期の復習をしよう

新学習指導要領完全実施となり、1学期に学習した内容はたくさんあります。

1年・・・10までのかず、たしざん・ひきざん

2年・・・簡単な表やグラフ、時間と時刻、2位数のたし算・ひき算(筆算) 長さ比べ(cm,mm)、1000までの数、水のかさ(リットルとデシリットル)

3年・・・4位数までのたし算とひき算、時刻と時間の求め方、2位数や3位数に1位数をかけるかけ算、棒グラフの読み方・書き方

4年・・・大きな数(兆など)、大きな数のかけ算、わり算、垂直と平行 分度器を使って角度を測る(分度器は初めて使用します)、小数の仕組み

5年・・・整数・小数のしくみ(十進法)、小数のかけ算・わり算 立体の体積、多角形の角の大きさ、ぴったり重なる図形(合同)

6年・・・線対称・点対称、分数のかけ算・わり算、円の面積、速さ・道のり・時間を求める問題、角柱や円柱の体積

算数だけの内容だけでも、こんなにあります。個別面談の内容も踏まえながら、夏休み中に漢字・計算については確実なものとなるように、励ましてください。

○自主学習に取り組もう

夏休み中は、普段学校ではできないことへの挑戦の時期でもあります。絵画や作文、統計グラフや理科作品展など積極的に取り組んでみましょう。自分で計画し、それが達成していく喜びも感じられるかもしれません。よくできたことを褒め、励ましの言葉をかけて下さればと思います。

合唱団、ブラス・バトクラブの夏休みの活動

8月3日(水) NHK音楽コンクール 結城市民文化センター

8月4日(木) TBS音楽コンクール 土浦市民会館

8月6日(土) キララパレード参加

暑期中、練習に励んでいます。